

News Release

報道関係者各位

2025 年 5 月 20 日

自然とのふれあいを通じて「自分探し」の第一歩を 麗澤中学 1 年生がキャンパス内で「樹木観察」フィールドワークを実施 2025 年 5 月 24 日（土）廣池学園キャンパス

麗澤中学・高等学校（千葉県柏市、校長：櫻井譲）は、2025 年 5 月 24 日（土）、本校中学 1 年生を対象としたフィールドワーク「樹木観察」を廣池学園キャンパス内にて実施いたします。本活動は、探究学習・キャリア教育・進路指導を一体化した独自の教育プログラム「自分（ゆめ）プロジェクト」の一環として行われ、生徒たちが五感を通じて自然と向き合い、自らの関心や価値観に気づく貴重な機会となります。

麗澤中学・高等学校では、中学 1 年から高校 3 年までの 6 年間を通じて、生徒一人ひとりが「自分とは何か」「将来どう生きるか」を考え、学びを深める「自分（ゆめ）プロジェクト」を展開しています。

初期段階となる中学 1～2 年では、森林や水源の観察、日本の歴史の学習などを通して、身近な自然や社会への理解を深めます。中学 3 年でのイギリス研修旅行や高校 2 年での大学教授による特別講義など、学年ごとに多様な体験が組み込まれ、生徒は自己理解と将来への視野を徐々に広げていきます。

今回のフィールドワークでは、「自分と自然との関わり」をテーマに、生徒たちはキャンパス内に生育する多種多様な樹木を観察。種子の散布方法、成長のしくみ、周囲の環境との関係性などを学び、自然の奥深さへの理解を深めます。

また、専門団体「森林塾青水」よりインストラクターを招き、グループごとに専門的な指導のもとで活動を行います。ウォーミングアップ、観察のコツの紹介、「気づきシート」への記録、そして最後には各グループの発表を通じて学びを共有します。

この樹木観察で得た気づきは、今秋（10 月下旬）に予定されている群馬県北部・奥利根での「水源の森フィールドワーク」へとつながっていきます。そこで生徒たちは、生命の源である「樹木」と「水」をテーマに、さらなる自然体験を通じて「自分と自然との関わり」について深く考察していく予定です。

「自分（ゆめ）プロジェクト・樹木観察」 概要

- 対 象：麗澤中学校 中学 1 年生 165 名
- 日 時：2025 年 5 月 24 日（土）8：45～13：25
- 場 所：廣池学園キャンパス内
- 方 法：対面型フィールドワーク
- 講 師：森林塾青水 インストラクター数名



（昨年のフィールドワークの様子）